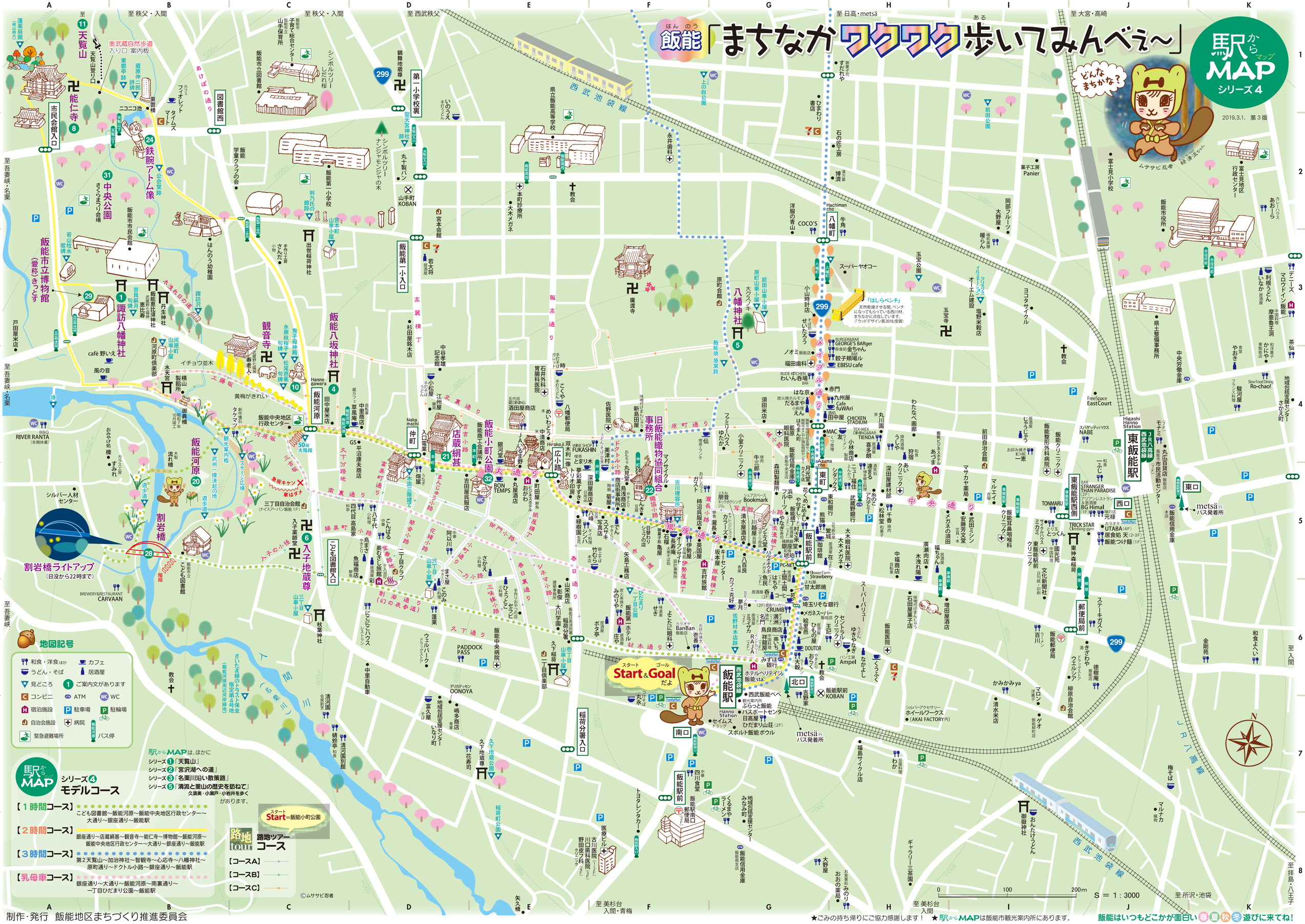
飯能「まちなかワクワク歩いてみんべぇ～」

駅からMAP シリーズ4

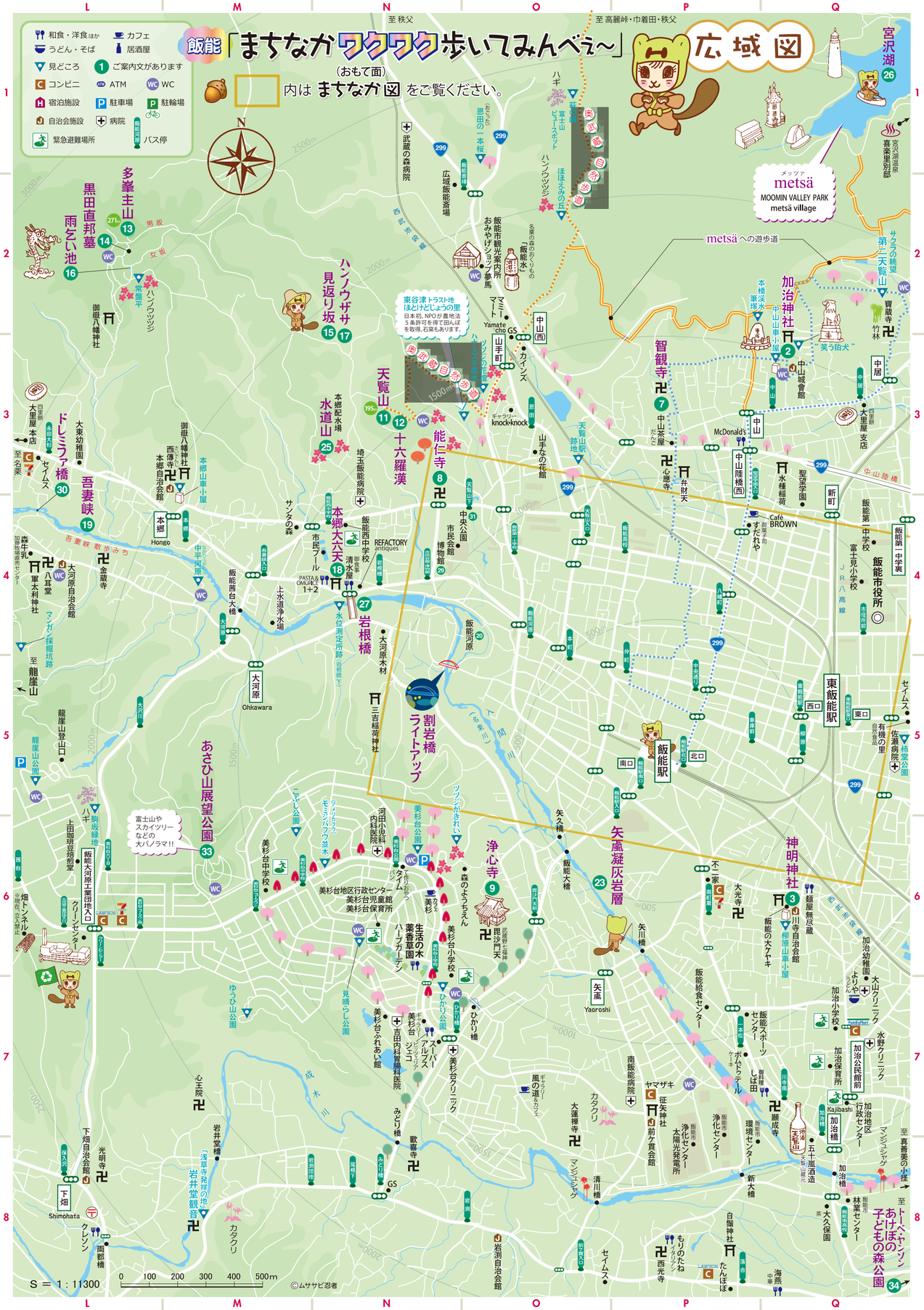
2019.3.1. 第3版



制作・発行　飯能地区まちづくり推進委員会

★ごみの持ち帰りにご協力感謝します！　★駅からMAPは飯能市観光案内所にあります。

飯能はいつもどこかが面白い 春 夏 秋 冬 遊びに来てね！



1 諏訪八幡神社 B-3

地元では「おすわさま」と呼ばれ厚い信仰を集めている。創建は永正13年（1516年）加治一族（中山氏）と平重清（畠山氏）との合力によって武神の建御名方命を祀ったものと伝え後に信州より諏訪明神を勧請し誉田和気命を合祀して諏訪八幡神社となった。境内には武蔵野七福神飯能恵比寿神社が祀られています。

2 加治神社 Q-3

加治神社は明治の初め聖天社が改称された名称と考えられる。その後この伝承の残る天神様（天満宮）は加治神社と合祀される。本殿は明治40年頃智観寺の北にあった丹生明神社が合祀されたものです。参道には寛永19年の石灯籠が六基並んでいる（市指定文化財）。境内にある本橋渓水の筆塚は県指定文化財です。

3 神明神社 Q-6

地元では「おしんめいさま」と呼ばれている。明徳４年（1393年）以前の創建と考えられます。神木は大ケヤキ、樹齢推定700～800年とされている（県指定文化財）。鰐口（直径26×厚さ9.5㎝）は青銅鋳造品で「明徳四年」の紀年銘があり南北朝時代の貴重な資料です（市指定文化財）。

4 飯能八坂神社 C-4

飯能大通り西端の路地奥にある社で、主祭神は「すさのおのみこと」です。地元では「天王さま」「八坂さま」として手厚く信仰されている。個人宅の屋敷神でしたが、昭和初年に現在の社殿や神輿、大太鼓が奉納され周辺町内で祭るようになりました。毎年７月中旬の例祭には飯能夏祭りが盛大に行われます。

5 八幡神社 G-3

創建年月日ははっきりしない。新編武蔵風土記は「創起不詳、別当真能寺村広渡寺持ち」と記し、明細帳は勧請年暦不詳、文禄年中（1592～1595年）旧堀米村から現在地へ遷座と述べています。明治５年、村社に列し、同40年12月、飯能町字原の無格社神明社を合祀されました。

6 入子地蔵尊 C-5

徳川八代将軍吉宗公の時代（1750年）に、名栗川の大洪水で流失した木材を盗んだという無実の罪で投獄された入子彌兵衛は、日頃の地蔵の信仰で疑いが晴れたとして村民達と地蔵菩薩を建立しました。

7 智観寺 P-3

元慶年中（877～885年）に創建、徳川家光から寺領を得て、中山氏代々の菩提寺として栄えました。中山信吉（水戸藩付家老として水戸黄門を藩主に尽力）墓は江戸時代初期の大名の墓としては貴重なものです。

8 能仁寺 A-1/N-3

創建は戦国時代と言われている、飯能地方の領主、中山・黒田両家の菩提寺として栄えました。慶応４年飯能戦争の際、振武軍の本陣となり貴重な宝物等が消失した。日本名園百選にも選ばれた桃山時代の庭園があります。

9 浄心寺（武蔵野七福神・毘沙門天） O-6

1500年頃の草創と言われ慶長12年（1607）中興開山として再興され毘沙門堂は1782年に建立、毎年１月７日の毘沙門尊天例大祭にはだるま市が開かれ有名です。

10 観音寺（武蔵野七福神・寿老人） C-4

創建年代は不詳ですが江戸期（1650年頃）に朱印状を拝領しています。本尊の如意輪観世音は弘法大師作と伝えられています。張り子の白い象がいる鐘つき堂はテレビアニメ「ヤマノススメ」で一躍有名となりました。

11 天覧山 標高195m（てんらんざん） N-3

天覧山は、頂上からの眺望はよく能仁寺に愛宕権現を祀っていたので、もとは愛宕山と呼ばれた。明治16年4月18日、近衛兵春季小演習を明治天皇がこの山頂から統監したことにより、天覧山と呼ばれるようになりました。

12 天覧山 十六羅漢 N-3

徳川五代将軍綱吉の病気平癒のお礼に、生母桂昌院が十六羅漢の石仏を奉納したものと言われています。

13 多峯主山 標高271m L-2

多峯主山（とうのすやま）は、市街地からすぐ近くにある天覧山とハイキング道がつながっていて、市民の山、お散歩の山として親しまれている。山頂からは富士山や、大岳山などの奥多摩の山並み、伊豆ヶ岳などの奥武蔵の山並みが眺められます。

14 黒田直邦墓 飯能市史跡 L-2

昔霊山であったという多峯主山の山中に、江戸時代の大名（沼田城主）黒田直邦侯の墓があります。埋葬された場所は、この墓碑の下ではなく、この上にある石柵に囲まれた大石の下だと伝えられています。

15 見返り坂 N-3

多峯主山登山道の途中にある見返り坂は、源義経伝説があり、常盤御前が義経を追って東国に向かうときに急坂で立ち止まっては振り返ったために付けられたと言われています。

16 雨乞い池 L-2

多峯主山の山頂直下には、涸れることがないという雨乞池がある。どんなに日照りが続いても“池の水が涸れない”ことと、ひでり続きで雨がほしい時には“雨乞いをした”との言い伝えがあります。

17 見返り坂の飯能笹 ハンノウザサ N-3

多峯主山への登り口で、見返り坂にかかるところの地域内にアズマザサ等と混生しています。この笹は、アズマザサの仲間で故牧野富太郎博に発見され、地名をとって飯能笹と命名されました。

18 本郷大六天青石塔婆と樫樹 N-4

飯能西中学校の南側に、目通り5.2mの樫の大樹と鎌倉時代の造立と考えられる二基の板碑が建っています。1205年に相模国二俣川で討死した畠山重忠の墓であるという伝説が残っています。

19 吾妻峡 あづまきょう L-4～M-4

永田から案内板に沿って名栗川に進むとコンクリートの柱を並べた「ドレミファ橋」にです。この渓谷が吾妻峡と呼ばれています。近くには二輪草の群生地が有ります。夏は、川遊びやキャンプをする家族連れで賑わいます。

20 飯能河原 はんのうがわら B-5

飯能駅から西方向徒歩10分。春や秋には小学生の遠足、夏にはバーベキューや川遊びを楽しむことが出来ます。河原内は車両進入禁止です。川岸には平成23年にウッドデッキのステージ広場が新設されました。

21 店蔵絹甚 みせぐらきぬじん D-4

通りに面して店蔵、その奥に居宅、中庭を挟んで奥に土蔵の３棟の建物が有ります。店蔵は明治37年、篠原甚蔵・長三親子によって建築されました。当時絹の買い継ぎ商を営み、繭や生糸、蚕種、絹織物を取り引きしていました。

22 旧飯能織物協同組合事務所 F-5

大正11年の建築。木造総二階建、寄棟、瓦葺き。外観は下見板張りです。屋根にはシャチホコが二尾据えられ、和風の桟瓦が葺かれています。

23 矢颪凝灰岩層 やおろしぎょうかいがんそう O-6

凝灰岩層とは何種類もの火山噴出物が蓄積されてできた地層のこと。長期間にわたる河川の浸食によって形成された河岸段丘がはっきり判ります。250万年前からの堆積してきた特徴的な白い露頭が200mほど続きます。

24 鉄腕アトム像 B-2

作者の手塚治虫が公認した世界で唯一の鉄腕アトム像。1983年完成。兵庫県宝塚市の手塚治虫記念館にもない鉄腕アトム像がなぜ飯能市にあるのか？ その理由はここに来て像の台座に刻まれている解説文をお読み下さい。

25 水道山 すいどうやま N-3

県下で３番目に造られた上水道の配水施設。浄水場から送られてきた水を自然流下によって市内の各家庭に送るために高い所に造られ、以来「水道山」と呼ばれるようになりました。春はツツジで彩られます。

26 宮沢湖 metsä メッツァ Q-1

農業用水のための人造湖は昭和16年完成。湖畔には「メッツァ」＝北欧のライフスタイルをテーマにした「メッツァビレッジ」とムーミンの物語を体験できるムーミンバレーパークがあり、家族や友人同士での多様な体験を通して良質な時間を過すことができます。

27 岩根橋 いわねばし N-4

明治23年頃、現在より少し下流に木橋として建設され、左岸の岩を土台として架けられたことが名前の由来。大正８年、現在の位置に架け替えられ、昭和44年に現在のコンクリートの橋に変わりました。名栗川の自然にマッチして、その姿は美しく絵葉書にも登場しました。

28 割岩橋 われいわばし B-5

名勝名栗川渓谷の一つ飯能河原を見下ろす通称割岩に、歩行者（自転車）専用橋として昭和60年に完成しました。朱色でアーチ型の美しい橋は飯能河原のシンボル的な存在として観光面での重要な役割を持っています。

29 飯能市立博物館（愛称）きっとす A-3/N-4

飯能駅から徒歩15分、市街地を抜けた天覧山のふもとにあります。飯能市の歴史や文化の紹介とともに飯能河原・天覧山など市街地周辺の自然に関する情報の提供をしています。常設展示に加え特別展や企画展などの各種展示を行っているほか、講演会や観察会といった様々な学習活動も実施しています。また、飯能河原を望むテラスからの四季折々の眺めも好評です。まちの歴史・文化や身近な自然について学んでから、街なか散策やハイキングに出かけてみませんか？

30 吾妻峡 ドレミファ橋 L-4

自然豊かな表情の渓谷美が楽しめる吾妻峡にあります。「音は出ないが愉快なので鼻歌は出る。皆でハモレば倍楽しい！」水没型で小判型の飛び石が18個並べられています。さあ～勇気を出して飛んでみよう!

31 中央公園 A-2/O-4

天覧山のふもとにあり、昔は「グランド」と呼ばれ草野球や草競馬、勧進相撲などが行われ親しまれていました。今は、桜の名所として「さくらまつり」が開催され、民謡やお囃子が披露されて来園者で賑わいます。夜はぼんぼりが点灯され美しい夜桜が鑑賞出来ます。

32 飯能小町公園 E-5

大通り商店街にポケットパークとして平成25年に開園した公園です。愛称募集の結果「飯能小町公園」と名付けられました。震災復興元気市などイベント会場にも利用されております。

33 あさひ山展望公園 M-6

自然環境を活かし広大な斜面地や印象的な石造りの大階段があります。標高200mの展望台からは、飯能市街地や奥秩父山系をはじめ遠方の富士山、東京スカイツリーなど約270度の大パノラマが広がります。

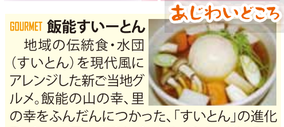
34 トーベ・ヤンソン あけぼの子どもの森公園 Q-8 枠外

「平成記念子どものもり公園」として国の指定を受け開園しました。北欧の童話をイメージした雰囲気があり「きのこの家」などユニークな建物が魅力的な公園です。子どもを対象に自然の中で遊ぶイベントも開催されます。

花の見どころ

- 中央公園 サクラ
- 飯能河原
- 前田公園
- 矢川橋東側右岸
- 加治橋東側右岸
- シダレザクラ 飯能市立図書館入口（三春滝桜孫）
- 岩渕（県道入間～富岡線） カタクリ
- 前ケ貫（南飯能病院南側）
- 天覧山登山道 水道山
- 多峯主山常盤平 ツツジ
- 美杉台公園
- 萩の峰（高麗峠） ハギ
- 駒坂緑地（大河原工業団地）
- マンジュシャゲ 真善美の小路（加治橋東右岸）
- 清川橋下
- モミジバフウ 美杉台街路樹

あじわいどころ



GOURMET **飯能すいーとん**

地域の伝統食・水団（すいとん）を現代風にアレンジした新ご当地グルメ。飯能の山の幸、里の幸をふんだんにつかった、「すいとん」の進化系。丸い団子の中身は食べてからのお楽しみ!

GOURMET **味噌付けまんじゅう**

こんがり焼かれた餡入りの酒饅頭に秘伝の味噌だれが絶妙にマッチ！昔、江戸に西川材を運んだ筏師たちの弁当として夏場でも痛まないように蒸した酒饅頭に味噌をつけて食べたのが起源だと言われています。

GOURMET **四里餅**

飯能に来たら一度は食べたい名物・四里餅！こし餡・つぶ餡があります。

GOURMET **武州飯能うどん**

特徴は、素材の味がしっかりしていて肉には豚肉が使われていること、コシの強い「うどん」を主に「つけ」で食べることにあります。お店が密集しているためか味は千差万別、百花繚乱。うどん好きが飽きないバリエーションがあるのがもう一つの特徴です。